

基本目標 4 住むなら “TONE” プロジェクト

1 数値目標

	実績 (平成 26 年度)		目標 (平成 31 年度)
転入者数	449人	⇒	500人
今後利根町に住み続けたいと思う住民の割合 【住民アンケート調査】	57.8%	⇒	67.8%

2 基本的な方向

- ・利根町に住む人や訪れる人が増えるよう、町の魅力となるイベントや町の取組などを内外に積極的に発信し、移住・定住に繋がるシティプロモーション活動を推進します。
- ・利根町で育った若者が、社会に出てからも利根町を居住地に選び、暮らし続けられるようにするなど、UIJ ターンのための住宅情報の提供や住宅購入にかかる助成を行います。
- ・利根町に住む若者が出会いの機会に困ることなく、適齢期で結婚することができるよう出会いや結婚に向けた支援を行います。

3 具体的な施策・事業

(1) 利根町シティプロモーションの推進

重要業績評価指標 (KPI)

項目	実績 (平成 26 年度)		目標 (平成 31 年度)
シティプロモーション Web サイト閲覧数	—	⇒	1,000件
とね元気塾ワークショップ参加者数	(平成 29 実績) 160人	⇒	200人
「ふるさと学」受講者	—	⇒	50人

①シティプロモーションによるマイホームタウン TONE 構想

利根町のイメージや住む利点などの情報をまとめるとともに、町に移り住む可能性のある圏域（ターゲット）を検証し情報を効果的に発信することで、移住に向けたプロモーション活動を展開します。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
シティプロモーション事業 （企画課）	町が目指す移住・定住のまちづくりをコンセプトに捉えて、「マイホームタウン TONE」としてのシティプロモーション活動を実施

②利根町元気プロジェクト！の推進

利根町の魅力である「町民の元気」を活かした利根町元気プロジェクト！の核となる取り組みとして「とね元気塾」を推進し、多世代が気軽に参加・交流できるワークショップ等の開催を通して、町民や町外からの関係人口の増加と町の認知度向上を目指します。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
とね元気塾事業 （企画課）	東京藝術大学の美術学部長の日比野克彦氏を塾長に迎え、町の観光資源である「桜」をテーマとしたワークショップ「利根の桜の花みこし」を開催

③利根を楽しんでもらうコンテンツの拡充

利根町に住んでいる人、訪れる人が楽しんでもらえるよう、納涼花火大会をはじめ、文化・スポーツ等のイベントを開催し、住民同士の交流や来訪者の増加を図ります。

●具体的事業

事業名（所管課）	事業内容
町民納涼花火大会事業 （経済課・利根町観光協会）	町内外からの集客が見込まれる納涼花火大会の実施にあたっての開催・運営にかかる費用の補助
伝統文化・文化財の保存・継承事業 （生涯学習課）	町の歴史の継承、郷土愛の向上を図るため、本町の伝統文化や文化財の保存活動の実施及び町の歴史遺産を学ぶ「ふるさと学」の講座を開設
文化・スポーツイベント事業 （生涯学習課）	町内外から人が集まり、交流できる機会として文化祭、町民運動会や駅伝大会等のイベントの開催

